



放課後子ども教室

文部科学省 生涯学習政策局
放課後子どもプラン連携推進室

放課後子ども教室



実施体制

都道府県（指定都市・中核市）

■推進委員会の設置

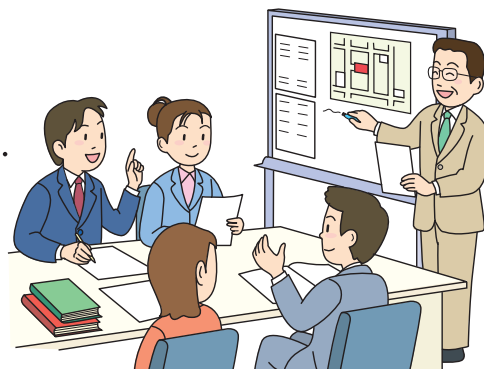
【放課後対策の総合的な在り方を検討】

事業の実施方針、安全管理方策、広報活動方策、事業実施後の検証・評価など

委員構成

行政・学校・社会教育・児童福祉関係者、学識経験者など

■コーディネーター・安全管理員等研修の実施



市 町 村

■運営委員会の設置

【活動内容や運営方法などを検討】

事業計画の策定、活動プログラムの企画、人材確保方策、広報活動方策、安全管理方策、事業実施後の検証・評価など

委員構成

行政・学校・社会教育・児童福祉関係者、PTA、事業関係者など

■コーディネーターの配置

■放課後子ども教室の実施

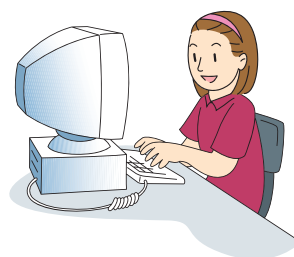


コーディネーター

学校や関係機関との連絡調整、人材確保、人員配置、活動プログラムの作成、保護者を含めた地域住民への参加の呼びかけなどを行う総合的な調整役

人 材

生涯学習インストラクターや民生委員・児童委員など



事業目的

すべての子どもを対象として、放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用し、安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちに勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

放課後子ども教室

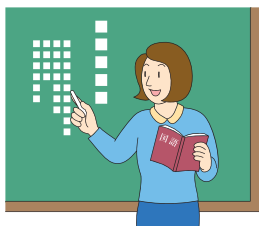
●地域の実情に応じて、学習・体験・交流・遊びなど様々な取組ができます。

学習アドバイザー

子どもたちの学習をサポートする

人 材

- 教職を目指す大学生
- 退職教員
- 社会教育団体関係者
- 民間教育事業関係者
- 地域住民など

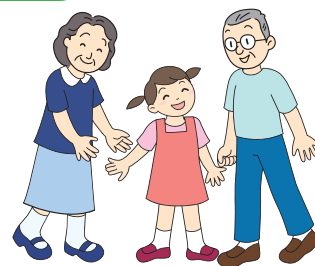


安全管理員

子どもたちの安全管理を図る

人 材

- 子どもたちの健全育成に情熱を持つ地域の方など



活動内容

学び



予習や復習、補習などの学習活動

体験



スポーツや文化芸術活動などの体験活動

交流



地域の大人や異年齢の子どもとの交流活動

遊び

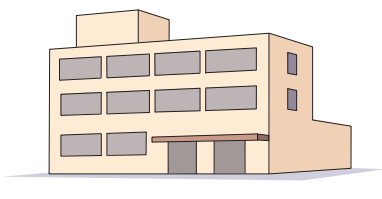


剣玉やお手玉などの昔遊びや様々な遊び

実施場所



学 校
(余裕教室や図書館、体育館)
公民館など



運営にあたり

事業費負担割合



都道府県・市町村

補助対象経費		
国 1/3	都道府県 1/3	市町村 1/3

指定都市・中核市

補助対象経費	
国 1/3	指定都市・中核市 2/3

指導者の謝金

1人1時間あたりの謝金について、コーディネーター 1,480円、学習アドバイザー 1,480円、安全管理員 1,330円までを補助の対象としています。

市町村の負担で上限額を超える謝金の設定をすることもできます。

人員配置

安全管理員など、人員の配置については各教室の実情に応じて必要な人数の配置ができ、それら全てが補助の対象となります。

開設日数

年間を通じての開設が理想ですが、何日以上開催しなければならないという制限はありません。

備品

新規に教室を開設するにあたり、当該年度に限り、机やロッカーなど必要な備品を補助対象経費として整備することができます。

補助の対象とならない経費

子どもたちの実費相当分にあたる、傷害保険料や教材費、おやつや飲食物代、及び当該地方公共団体が認める、会議費以外の飲食物費や交際費は補助の対象外となります。

着実に増えています「放課後子ども教室」

平成20年度は、平成19年度から約1,500箇所増える予定で、着実に事業が浸透してきております。

平成19年度

6,328箇所（856市町村）

平成20年度

7,821箇所（1,019市町村）



推進委員会・運営委員会の設置を

教室運営は、地域や学校教育関係者の協力が不可欠です。事業を円滑かつ効果的に進めるためにも、委員会の設置と定期的な開催をお願いします。また、単独で委員会を設置できない場合は、既存の委員会を充てることもできます。

なお、翌年度に教室を開設するにあたって、先に委員会を設置し円滑な事業の実施などを検討する場合も補助対象となります。

東北町放課後子ども教室【青森県東北町】

事業の目的・理念

- 放課後や週末等に小学校（開設場所）などを活用し、地域の方や関係機関等の参画を得て、子どもたちとともに学習やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施することにより、子どもたちの学習の定着が習慣化し、将来子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれるような環境づくりを推進する。

教室の実施場所

- 各小学校に専用の子ども教室を設置。図書館・体育館・校庭などでも活動。また、すべての教室に専用電話を設置。

教室の開催日

- 毎週月曜日～金曜日 13:00～18:00
- 土曜日及び長期休業期間 7:45～18:00
- 年間300日の開催

参加対象者

- 小学校1年生～3年生（全児童対象）。

申込み手続きなど

- 入学前の1月に地域説明会を開催。
- 図書館と子ども教室に備え付けてある申込用紙に記入のうえ図書館に申し込み。
- 保険料と教材費で年間3,000円の負担あり。

放課後子ども教室参加率（H20）

● 蛭沢小学校	70%（113人）
● 甲地小学校	73%（47人）
● 水喰小学校	100%（29人）
● 千曳小学校	92%（23人）
● 上北小学校	62%（121人）
● 小川原小学校	100%（35人）
● 第一小学校	100%（28人）



活動内容

- 学校の学習や宿題、読書を行うプログラムや、読み聞かせや軽スポーツ、ものづくりなどのあらゆることに触れ、体験する場を提供。

タイムスケジュール（例）

時 間	活動内容
～14:00	読書タイム
14:00～16:00 (30分～1時間程度)	学習を中心としたプログラム (宿題や復習など)
16:00～17:00	教室主事の活動 計画による活動など
17:00～18:00	自習タイム

学習を中心としたプログラム日程表（例）【甲地小学校区放課後子ども教室より】

・教室主事の作成したプリントなどによる学習を、子どもが自分のペースで取り組むプログラム。

曜日	月	火	水	木	金	土
学年						
1年生	ひらがなプリント 算数プリント 宿題 日本舞踊	ひらがなプリント 算数プリント 宿題	ひらがなプリント 算数プリント 宿題	ひらがなプリント 算数プリント 宿題	ひらがなプリント 算数プリント 宿題	ひらがなプリント 算数プリント
2年生	国語ドリル 宿題 日本舞踊	算数ドリル 宿題	国語ドリル 宿題	国語ドリル 宿題	算数ドリル 宿題	国語ドリル 算数ドリル 宿題
3年生	漢字スキル 漢字ノート 日本舞踊	算数の力 漢字ノート	算数プリント 漢字ノート	国語プリント 漢字ノート	理科プリント 漢字ノート	算数プリント 国語プリント 漢字ノート



コーディネーターや地域の方々などの参加

●採用・募集について

教室主事（コーディネーター）

短大卒以上で、幼稚園教諭免許又は保育士の資格を有し、学童クラブの指導員の経験をもつ者。

学習指導員（学習アドバイザー）

短大卒以上の者。

子ども支援員（安全管理員）

高校卒以上の者。

※教室主事と学習指導員は、学習面の活動を重要視するため、有資格者を配置。

●配置人数

各教室に、教室主事（コーディネーター）を1人、学習指導員（学習アドバイザー）を2人、子ども支援員（安全管理員）を1人配置。※学習指導員は、安全管理も兼ねる。

事業を実施して

- 子どもから** 地域の人のおかげで、いろいろな体験ができて、楽しい。みんなで活動するので、違うクラスの子とも仲良くなった。
- 保護者から** 授業の復習や宿題のチェックをしてもらって助かっています。勉強は、友だちと一緒にのほうが、はかどるみたいです。
- 学校から** 低学年の子どもたちにとって、学校での授業が終わったあとの学習が「ストレス」とならないか、安全に活動ができるのか心配であったが、問題なく自由にのびのびと友だちと一緒に楽しみながら学習や教室活動に取り組んでおり、感心している。

小平四小放課後子ども教室【東京都小平市】

事業の目的・理念

- 子どもたちが地域社会の中で、いろいろな人とかわることで、こころ豊かに健やかに成長することを願っての「居場所づくり」とする。
- 預かるだけの場所ではなく、子ども・地域・保護者・学校が一緒に作る「四小放課後子ども教室」。

教室の実施場所

- 小学校の各種教室や広場、体育館、公民館などで実施。

教室の開催日

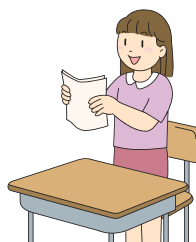
基本時間

- 水曜日 15:00～17:45
- 金曜日 16:00～18:30
- 土曜日 12:30～15:30
- その他、活動実施日や時間変更については、毎月発行する日程表にて連絡。

活動日程表（平成20年6月日程表より）

月	火	水	木	金	土	日
						1
						B・〇〇小学校 ひよこ大会
2	3	4	5	6	7	8
習・ナラミー教室 15:00～16:00	B・四小体育館 15:00～17:45	B・四小体育館 16:00～18:30	B・四小体育館 12:30～15:30	B・四小体育館 練習試合 8:30～17:30		
9	10	11	12	13	14	15
よ・にじのホール 14:45～15:45	花・四小花壇 14:30～16:00 B・四小体育館 15:00～17:45	B・四小体育館 16:00～18:30	B・四小体育館 12:30～15:30			
16	17	18	19	20	21	22
よ・にじのホール 14:45～15:45	B・四小体育館 15:00～17:45	B・四小体育館 16:00～18:30			B・〇〇小学校 練習試合	
23	24	25	26	27	28	29
よ・にじのホール 14:45～15:45	小・図書室 13:30～14:00 B・四小体育館 15:00～17:45	B・四小体育館 16:00～18:30	卓・四小体育館 10:00～11:30 B・四小体育館 12:30～15:30	卓・四小体育館 練習試合 8:30～17:30		
30						
よ・にじのホール 14:45～15:45						

- ☆B・ミニバス（ミニバスケット）
- ☆よ・よさこい
- ☆に・にじいろひろば
- ☆卓・卓球
- ☆花・花いっぱい
- ☆習・ナラミー教室
- ☆小・小さなおはなし会



参加対象者

- 小学校1年生～6年生（全児童対象）。場合によって未就学児・中学生も可。

申込み手続きなど

- 完全登録制の活動が、「ミニバス」と「よさこい」の2教室。
- その他の活動（7教室）は、その都度学校を通して配布される申込書により手続きをする。
- 保険料が年間80円（放課後子ども教室参加者傷害保険）と、教材費の実費負担あり。

活動内容

- 「わくわく遊ぼう会」では、「卓球」や元実業団の保護者を中心に練習している「ミニバス」を実施。
- 元高校教諭の指導による算数教室と、習字教室を開催している「ナラミー教室」。
- いろいろなイベントへ参加している「四小よさこい」。
- 学校の花壇を整備する「花いっぱい活動」。
- 図書館で実施している「小さなおはなし会」。帰りには、折り紙や牛乳パックで作った小さなお土産をプレゼント。
- 昔遊びを中心とした「にじいろひろば」。
- そのほか、IT企業に勤務されている地域の方が指導する「インターネット子ども教室」（年10回程度実施）や、夏休みの2日間、公民館のサークルとタイアップし生け花やフラダンス、ものづくりなど20種類以上の教室を実施する「四小ほのぼのワールド」。大学の先生など、その道を極めた方の指導で、英語・三味線・陶芸などに子どもがチャレンジする「レッツトライ」を実施。



コーディネーターや地域の方々などの参加

●採用・募集について

コーディネーター

学校と地域との協議により推薦・決定

学習アドバイザー 安全管理員 ボランティア

各学区の実行委員会で募集。ボランティアの参加要件は特になし。
※各学区の実行委員会とは、各校長や副校長、コーディネーター、教室関係者で組織される実行委員会。各校の実行委員会がまとめた組織が「こだいら放課後子ども教室実行委員会」。その上に「こだいら放課後子ども教室運営委員会」が設置されている。

●配置人数

コーディネーターは1人、学習アドバイザー及び安全管理員とボランティアは、活動種目を勘案し、各学区で設置している実行委員会で調整。

※例えばスポーツ系の活動には、安全管理員を多く配置するなど。

事業を実施して

- いろいろな体験を通し、地域の方々との関わりが増えたことにより、子どもたちの表現力が向上した。
- 地域の方々、四小の子どもたちそれぞれが、「顔」がわかることによりあいさつを交わすことが多く、安全・防犯に役立っている。
- 地域や学校の理解と協力により、地域・学校・保護者の関係が近くなった。

豊田の杜ほーかご子ども教室【大分県中津市】

事業の目的・理念

- 地域で子どもたちの健全育成と安全を図るため、放課後児童クラブと密接な連携を持ちつつ小学校や公民館等に安全・安心な子どもたちの居場所（活動拠点）を設け地域住民との交流活動を推進する。
- 未来の豊田校区を創る子どもたちを、地域で心豊かでたくましい人間に育てると共に、子どもに対する安全対策への住民意識を高めるために活動を行う。 ※中津市豊田の杜ほーかご子ども教室会則の「目的」より

教室の実施場所

- 小学校のランチルーム、「豊田の杜」など
※「豊田の杜」は、校庭の一角にある。多種の果樹・樹木が育ち、ステージや野外調理施設がある自然体験学習ができる場所。

教室の開催日

- 毎週水曜日 14:30～16:30 ● 日曜日（年3回実施） 9:30～12:00
- 毎週土曜日 9:30～12:00

参加対象者

- 小学校1年生～6年生（全児童対象）。

申込み手続きなど

- 学校を通して配布される年間申込書を学校へ提出。
- 登録料無料。その他年間保険料 500円（スポーツ安全保険）と、教材費の実費負担あり。

活動内容

- 宿題や漢字練習、料理教室、福祉体験教室、軽スポーツ、昔あそびなどを実施。
- 毎月発行する活動日程表により活動内容・開始時間・持参物などを連絡。

活動日程表（平成20年日程表より）

期 日	教室名	開始時間	内 容
6月11日（水曜日）	ちくちく	午後3時30分	ミニふきんづくり
6月14日（土曜日）	トンボ （焼きもの）	午前9時20分	陶芸材料費800円（てふきタオル）
6月18日（水曜日）	まなび「英会話」	午後3時30分	英会話ゲーム
6月21日（土曜日）	アウトドア	午前9時20分	さつまいも植え（帽子・水筒・タオル）
6月25日（水曜日）	ふくふく「手話」	午後3時30分	めじろんソング
6月28日（土曜日）	めじろん貼り絵	午前9時20分	作品作り（団体協力）
7月 2日（水曜日）	チャレンジ 「めじろんダンス」	午後3時30分	ダンス
7月 5日（土曜日）	森の学校	午前8時50分	参加費100円 昼食代100円

【各教室名について】

- ・「ちくちく」は、裁縫教室。 ・「トンボ」は、自然観察や陶芸など。 ・「ふくふく」は、福祉教室。
- ・「チャレンジ」は、ダンスや軽スポーツなど。 ・「森の学校」は、環境教室。
- ・「めじろんダンス」とは、2008大分国体のイメージキャラクター「めじろん」の踊り。



コーディネーターや 地域の方々などの参加

●採用・募集について

コーディネーター
学習アドバイザー
安全管理員
ボランティア

上記の「事業の目的」にもある、中津市豊田の杜ほーかご子ども教室の目的に賛同する方。

●配置人数

コーディネーターは、中津市内において21地区に5人配置し地区別に担当。学習アドバイザーは退職教職員や教員免許を持っている主婦、保護者、地域の方々が指導。安全管理員は、1回の活動に平均3人を配置。その他、ボランティアスタッフを若干名配置。

●団体の支援

教室の活動には、PTA、社会教育関係団体、各種ボランティア団体、NPOや地域団体、学校など約30団体の支援を受けている。

事業を実施して

- 年々、子どもの登録数も増え、協力していただく方々の数も増えており、学校やPTA・地域の理解や協力も高まってきている。
- 子どもたちも、大人への「あいさつ」や異年齢交流での「助け合い」など良い効果がみられる。
- 今後も活動の中で、子どもにどんな力を身につけさせたいかという大人側の目的意識を共有して、実践していくことが必要である。



「放課後子ども教室」の効果

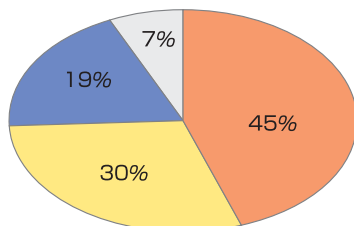
総合的な放課後対策のための
調査研究(委託調査)の結果

教室に参加した子ども・保護者それぞれが評価

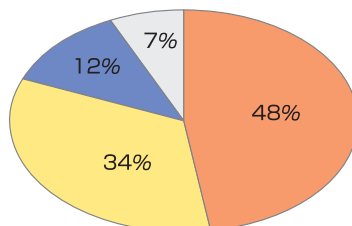
子ども

- そう思う
- どちらとも
言えない
- そう思わない
- 無回答

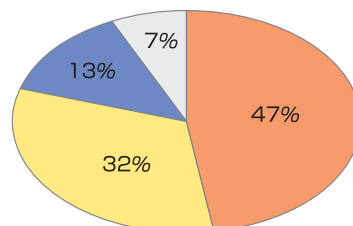
違う学年の友だちと前よりも
遊ぶようになった



学校に行くのが楽しくなった



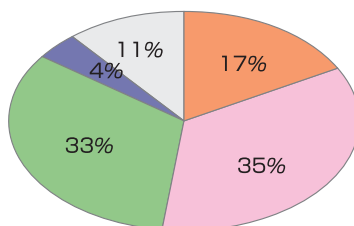
地域の大人のひととあいさつを
したり、話をするようになった



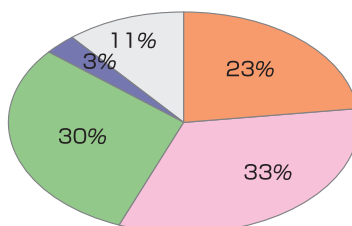
保護者

- とても変わった
- 少しは変わった
- あまり変わらない
- 全く変わらない
- 無回答

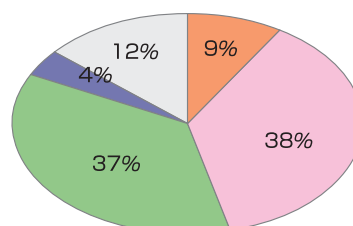
自分より年下の子の面倒を
よくみるようになった



学校に行くのを楽しみにする
ようになった



正しい言葉遣いや礼儀正しい
行動が取れるようになった

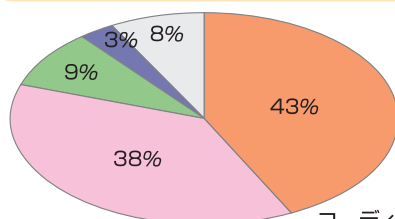


○放課後子ども教室に参加した子どもの半数は、放課後子ども教室への参加を通じて学校に行くのが楽しくなったとしている。
また、保護者からも同様の変化が見出されており、学校が子どもの居場所としての機能・役割を強める上で事業の実施が有効であったといえる。

参加したコーディネーターや指導者から高い評価

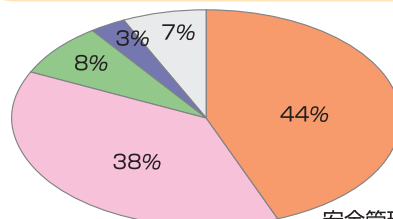
子どもの居場所づくりに関する各地の
取組に対して、意識や関心が高くなった

- とても変わった
- 少しは変わった
| あまり変わらない | 9% |
| 全く変わらない | 3% |
| 無回答 | 8% |



コーディネーター

地域の子どもに対する意識や
関心が高くなった



安全管理員等

○事業に関わったコーディネーターや安全管理員等の8割以上が、子どもの居場所づくりに関する各地の取組や地域の子どもに対する意識、関心が高くなったとしている。

校長先生の声

小学校の校長先生からは、「あいさつなどの基本マナーが育っている」、「異学年との活動の中で、思いやりの「こころ」「優しさ」が育っている」、「学校が地域から元気をいただいている」など、良い効果がでていているとの意見をいただいています。

なお、校長先生の声については、文部科学省初等中等教育局の「メールマガジン」、または、「放課後子どもプラン」ホームページにも掲載しております。

「放課後子ども教室支援プログラム」について

「放課後子ども教室」の活動内容の一層の充実のため、講師派遣や施設見学などの支援や協力をしていただける団体を「放課後子どもプラン」のホームページに紹介しておりますので、ご覧ください。



「子どもの居場所づくり」キャンペーン
文部科学省

「放課後子どもプラン」ホームページ

全国の「放課後子ども教室推進事業」の事例などの情報が毎月更新されております。
活動事例については、常時募集しております。

ホームページアドレス <http://www.houkago-plan.go.jp/>

文部科学省 生涯学習政策局 生涯学習推進課 放課後子どもプラン連携推進室
〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2 TEL 03-5253-4111内線(3260)